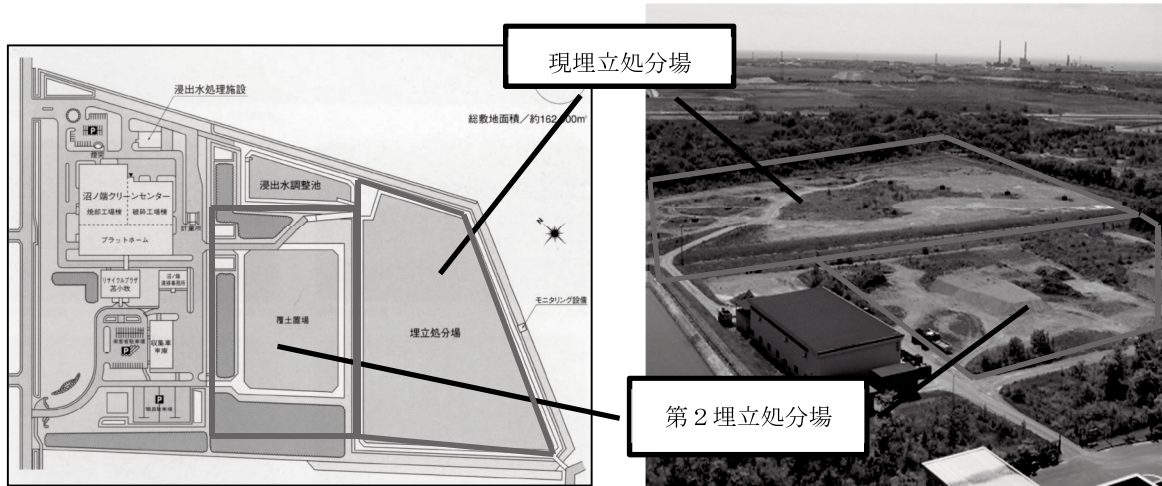


沼ノ端第2埋立処分場の基本計画・基本設計について

1. 概要

沼ノ端クリーンセンター及び糸井清掃センターから発生する焼却灰、飛灰処理固化物等を埋め立てる沼ノ端埋立処分場(平成 11 年度～)の埋立終了時期が近付いており、今年度、市では第 2 埋立処分場の基本計画・基本設計を行っています。



沼ノ端クリーンセンター配置図

埋立処分場現況

2. 施設計画

(1) 埋立地概要

当初計画と基本計画・設計の施設概要を以下に示します。第 2 埋立処分場の必要埋立容量は、近年のごみ減量により、当初予定していた埋立容量よりも小規模になることが見込まれます。

	当初	今回(基本計画・基本設計)
埋立面積	27,000m ²	18,840m ²
埋立容積	160,600m ³	82,500m ³
年間埋立量	約 14,600m ³	約 6,875m ³
埋立期間	約 11 年	12 年
(参考)燃やせるごみ 搬入量	96,766t/年(計画時)	48,934.48t/年(H27 年度実績)
焼却処理量	96,766t/年(計画時)	51,685.36t/年(H27 年度実績)

(2) 浸出水処理施設概要

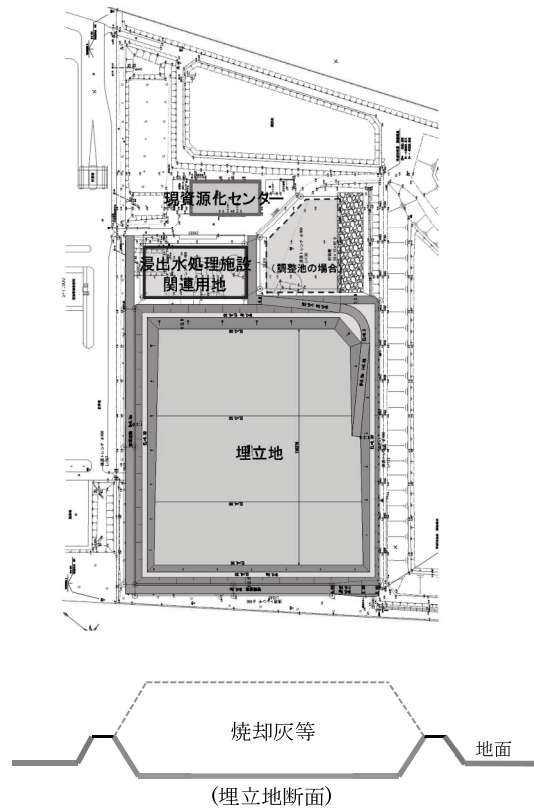
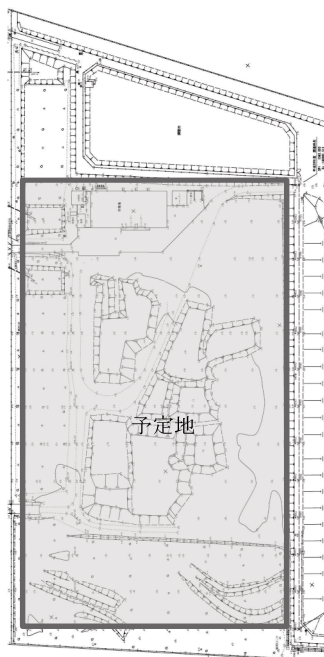
第 2 埋立処分場の浸出水処理施設は、維持管理や運転管理等に配慮し、法の改正により沼ノ端埋立処分場の浸出水処理施設と同程度の処理能力 130m³/日程度、同様の処理方式「処理方式:前処理設備(カルシウム除去)+凝集沈殿処理+砂ろ過設備」とする計画です。

注) 浸出水処理施設とは、

埋立処分場に浸透した雨水を水質基準に適合するように処理し、公共用水域へ放流するための施設のことで。

3. 配置計画(案)

第 2 埋立処分場の配置計画(案)を示します。



当初

今回(基本計画・基本設計)

4. 今後のスケジュール(予定)について

今年度は、3月下旬に基本計画・設計の内容について、市民意見募集を行う予定です。来年度は、工事発注に向けた第 2 埋立処分場詳細設計及び浸出水処理施設工事発注仕様書作成を行います。

工事期間は、平成 30 年度から平成 32 年度の 3 ヶ年を予定しており、第 2 埋立処分場の供用開始は平成 33 年度からを予定しています。

平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30～32 年度	平成 33 年度～
基本計画・設計			
市民意見募集 (3 月下旬～)			
	最終処分場詳細設計	最終処分場建設工事	
	浸出水処理施設 発注仕様書作成	浸出水処理施設 建設工事	供用開始